

信州富士見町 Poan

ポアン 歩いて楽しむ「ふじみ」のとおき場所をご案内

vol.39
2018
spring & summer
春夏号

【特集】
心に残る 花の旅
歴史まちあるき
「縄文の井戸尻めぐり」
絶景時間
「葛笹の夕暮れ」
マリンが行く season3
笑顔が育てる! ふじみの特産品
「夏いちご」
季節のアンゲル

ゆるり信州。

Poan 2018 信州vol.39 2018 信州vol.39 春夏号 富士見町観光 magazine ●2018.3.10 [Vol.39]発行 / 富士見町産業課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL.0266-62-9342 http://www.town.fujimi.lg.jp/life/1/ E-mail kankou@town.fujimi.lg.jp 制作 / (株)サンニチ印刷

Ponte ポンテ

多摩市 & 長野県富士見町 共同アンテナショップ



東京多摩市にあるポンテは、友好都市である多摩市と富士見町の特産品の販売や観光PRを行うアンテナショップです。店内には風立ちぬトマトジュース・ルバーブジャム・そばなど富士見町自慢の品が勢揃い。外壁には大きなデジタルサイネージ(電子看板)が設置され、映像とともに、富士見町の美しい風景や観光スポットなどを紹介しています。

お問い合わせ先
〒206-0025 東京都多摩市永山1-4 グリナード永山 1F(三井住友銀行前)
tel&fax 042-401-9566
http://www.seeds-tama.com/ponte/
●営業時間 / 午前10時～午後5時



富士見町グルメピクニック

高原の赤いルバーブ さわやかカレー



富士見高校生考案! 赤いルバーブのピューレを使った爽やかな酸味のヘルシーカレーができました!

このカレーは、HMIホテルグループの総料理長飯島シェフ監修のもと、長野県富士見高校生が企画開発したもので、2014年JA全国高校生「みんなDE笑顔プロジェクト」東日本大会にて、優秀賞に輝いた「爽やかな高原カレー」を富士見町観光協会が商品化したものです。食物繊維、カリウム、アントシアニンを多く含み、美容、健康にも良く、低カロリー(148kcal) 爽やかな酸味とスパイスの効いた、富士見町ならではのカレーです。ぜひご賞味ください。

富士見町観光協会
富士見町富士見4654-224 ☎0266-62-5757
アンテナショップPONTE
東京都多摩市永山1-4 ☎042-401-9566

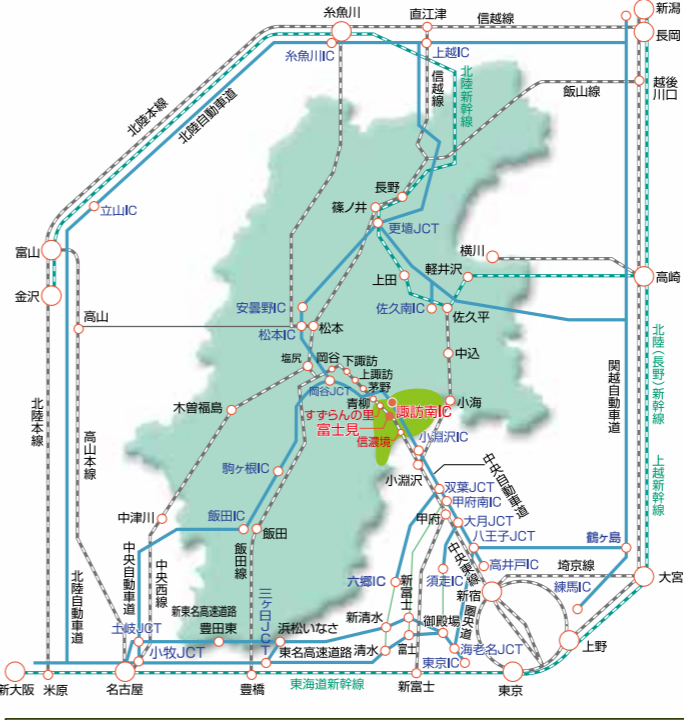
信州富士見町 Poan

定期読者募集
POANに興味のある方は、便利な定期配布をご利用下さい。発刊日より1週間以内に送料無料で、登録先に送付します。富士見町HPの登録専用フォームにて登録できます。



送料無料で登録! 富士見町HPの定期配布会員登録フォームでお申込みください
http://www.town.fujimi.lg.jp/page/poan.html

アクセスマップ交通のご案内



●お車でお越しの方

名古屋 小牧JCT	183km 約2時05分
神奈川 海老名JCT	125km 約1時30分
東京 高井戸IC	125km 約1時30分
埼玉 鶴ヶ島JCT	125km 約1時30分
静岡 御殿場清水	41km 約30分
静岡 大橋IC	25km 約20分
新潟 新潟IC	12km 約10分
新潟 小湊IC	12km 約10分
新潟 八王子JCT	78km 約50分
新潟 大月JCT	78km 約50分
新潟 双葉JCT	29km 約20分
新潟 新潟IC	12km 約10分
新潟 新潟IC	12km 約10分
新潟 新潟IC	12km 約10分
新潟 新潟IC	12km 約10分

●電車でお越しの方

海尻	茅野	青柳	富士見	信濃原	小湊	甲府	東京 新宿
約20分	約5分	約3分	約4分	約5分	約7分	約25分	約2時間30分

交通機関の連絡先
富士見駅
アルビコタクシー
TEL.0266-71-1181

富士見町ふるさとみらい寄付金

富士見町の水や森を守る取組などに参加していただけますか?

寄付金の活用方法

- ふるさとの水と空気を育むまちづくり
- 自然を活かした観光のまちづくり
- 子どもも年寄りもみんな元気なまちづくり

1万円以上の寄付をしていただいた個人の方に富士見町よりお礼の品をお贈りしています。インターネットまたは寄付申込書により受け付けています。

詳しくは富士見町のふるさとみらい寄付金サイトをご覧ください。窓口までお問い合わせください。

- 寄付申込書の場合
右記HPよりダウンロード <http://www.town.fujimi.lg.jp/page/20110317.html>
- インターネットの場合
ふるさとチョイス <http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/20362>

富士見町総務課企画統計係 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL.0266-62-9332 FAX.0266-62-4481

02 [特集] ひそやかに咲く高原の花に出逢う

心に残る花の旅

04 縄文の里に咲く桜 06 初夏の訪れを告げるすずらん

08 花と出逢う入笠山トレッキング 11 水辺の花に癒される

12 高原の夏を彩る花のテーマパーク

14 そばの花が咲く頃

15 《絶景時間》葛窪の夕暮れ

16 歴史まちあるき 縄文の井戸尻めぐり

18 季節のアンデル〈春・夏〉

21 富士見の日第5回フォトコンテスト

22 マリコが行く season3 笑顔が育てる! ふじみの特産品

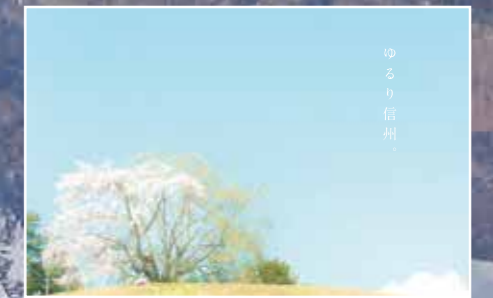
「夏いちご」

23 富士見町インフォメーション

特集 ひそやかに咲く高原の花に出逢う

心に残る花の旅

春から夏の終わりまで、富士見は美しい花の季節が続きます。
のどかな里山や爽やかな高原に咲く花々が運んでくれるのは、
心なごむ優しい時間…。
今回は月ごとに変わる花々と出逢う、贅沢な花旅にご案内します。



信州富士見町は、八ヶ岳の南麓にあり、富士山が見える町。
入笠山(南アルプス)も八ヶ岳もやさしく包み込んでくれる、
ゆったり、ゆるりとしている“まち”です。

縄文の里に咲く桜

縄文の里、信濃境に咲く桜は
悠久の時を重ねた
自然の力強い営みと
はかなさを感じさせてくれる。



葛窪しだれ桜【見頃 4月中旬】



高森観音堂しだれ桜【見頃 4月中旬】



田端しだれ桜【見頃 4月中旬】



高森下平しだれ桜【見頃 4月中旬】

樹齢200年を超える4つのしだれ桜

八ヶ岳南麓、約5千年前の縄文王国といわれるJR信濃境駅周辺は、春の訪れと共にうす紅の桜の花に彩られる。「世の中に絶えて桜のなかりせば 春の心はのどけからまし」という和歌があります。が、本当にその通り。春になると桜が咲くのを待ちかねて心が落ちつかず、咲けば早く散ってしまわないかと気になるんですから」と案内人のやぎちゃんは笑う。

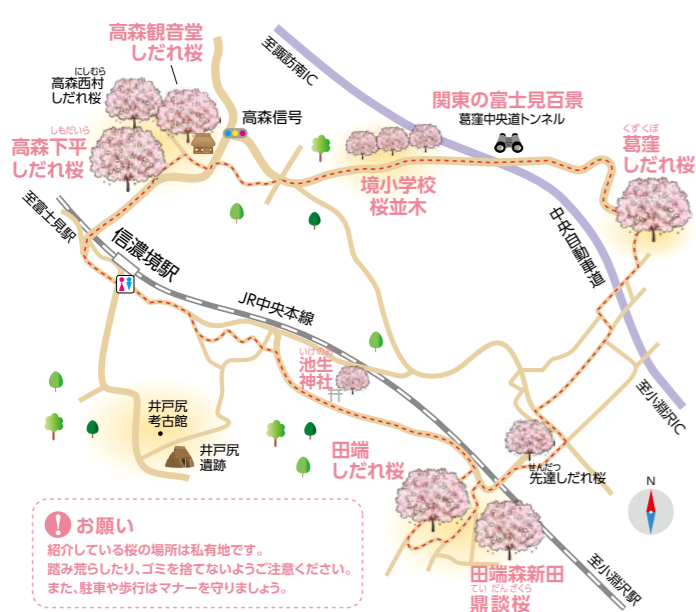
桜の花の表情は年ごとに違う。雨や雪が多く、桜木が水分をたっぷり蓄えた年は、花の色が濃いのだという。信濃境駅周辺には田端、葛窪、高森観音堂、高森下平と樹齢200年を超える4本のしだれ桜があり、この他にも田端森新田の鼎談桜や境小学校の桜並木など桜のみどころが多い。4本のしだれ桜を巡るには約11kmの道のりを歩くことになるけれど、足に自信がないなら、車を使ってでも、すべての桜を見てほしいとやぎちゃんは言う。「4本のしだれ桜は、どれも美しく、それぞれに趣きが異なります。正面に甲斐駒ヶ岳、左手に富士山、後ろに八ヶ岳の絶景をのぞむ田端の桜は梅や桃との競演も見事です。田園風景の中に立つ葛窪の桜は、見る角度によってまったく樹形が違って見えます。高森下平の桜は作家の井伏鱒二が愛してやま

ず、桜を見るために別荘まで建てたという桜。ひととき春の風情感じさせる観音堂の桜は茅葺きの御堂と桜を、地区の方たちが大切に守りしています。縄文時代は戦争も差別もなく、皆が助け合って暮らしていたといわれ、私は愛にあふれた縄文時代と呼んでいるのですが、縄文の里に咲く桜も、昔から人々の愛に守られ、長らえてきたのでしょうか」

うらかな春、古代に思いを馳せながら、桜を巡ってみたい。

青空と残雪の山並み、そしてしだれ桜の競演は見る人を圧倒する美しさです。

富士見町
おもてなしガイド
やぎちゃん



❗お願い
紹介している桜の場所は私有地です。踏み荒らしたり、ゴミを捨てないようにご注意ください。また、駐車や歩行はマナーを守りましょう。

P.02-03,04
たばもりしんでんでいだんざくら
田端森新田鼎談桜
【見頃5月上旬】
富士見では最も開花が遅い桜として知られる。3本の桜の木が寄り集まって花を咲かせことから鼎談桜と名付けられた。満開の桜と残雪の南アルプスを田んぼの水鏡に映し出す様はまさに絶景。

初夏の訪れを 告げるすずらん

きらめく季節のはじまり

桜から若葉へと移行行く頃、高原のきらめく季節が始まる。入笠山に初夏の訪れを告げるすずらんの花言葉は「幸せが訪れる」。

「すずらんには2種類があり、皆さんがよく目にするドイツすずらんは、入笠すずらん山野草公園に20万株が群生しています。入笠湿原に自生するのは日本すずらんで、6月上旬から下旬には100万株のすずらんがあたりを埋め尽くし、甘い香りにつつまれます。日本すずらんは「君影草」とも呼ばれ、花が葉の陰に隠れるように咲くのであまり目立ちませんが、それだけに可憐ですね」。

案内役の三井さんのもう一つのおすずめはコナシの花。「すずらんと同じ頃にコナシの花も見頃を迎えます。真っ白の花を枝いっぱいにつ

けるコナシは、新緑の中でひとときわきれいです」。

入笠山では、幻の花と言われる釜無ホテイアツモリソウが目にする事ができる。昔は富士見町の山のあちこちで見られたのに、今や絶滅危惧類に区分されるほど数を減らしてしまった釜無ホテイアツモリソウ。富士見ではその再生のために、町や企業が協力して富士見アツモリソウ再生会議をつくり、入笠山の「釜無ホテイアツモリソウ実験園」などを拠点として保護活動に取り組んでいる。「みなさんの努力のおかげで、年々花の数は増えてきています」。

ホテイアツモリソウの見頃は5月中旬から6月中旬。初夏の高原に今年も幻の花が咲く。

新緑が輝く入笠湿原へ



みずみずしい葉が美しい湿原の木々



コナシの花咲くのどかな午後



100万本の日本すずらん群生

オススメ



コナシ



日本すずらん



レンゲツツジ



ドイツすずらん



釜無ホテイアツモリソウ実験園

釜無ホテイアツモリソウは、入笠山一帯にのみ自生する固有種。1つの花に約5万粒の種をつけるが、自然界で育つのはごくわずかなうえに、開花まで6~7年かかるといわれている。富士見アツモリソウ再生会議では、人の手による増殖にも取り組んでいて、富士見パノラマリゾートの実験園で見ることができる。

初夏の入笠山は、新緑の中に、すずらんやコナシが咲く、みずみずしい季節です。幻の花といわれる釜無ホテイアツモリソウも、ぜひご覧ください。



富士見パノラマリゾート
三井さん
富士見パノラマリゾート
富士見町富士見6666-703
☎0266-62-5666

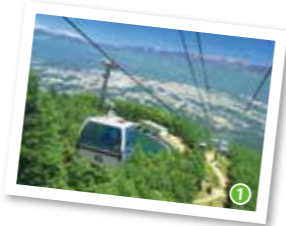
入笠すずらん山野草公園の
ドイツすずらん
[見頃6月上旬]
富士見パノラマリゾートのゴンドラ山頂駅を降りると、ハケ岳をバックに20万本のドイツすずらんの群生が迎えてくれる。白く可愛い花から漂う甘い香りが、爽やかな高原の風に運ばれ、初夏の訪れを感じさせてくれる。

ハケ岳の眺望が
すばらしい!

入笠すずらん
山野草公園



Start



1・2.富士見パノラマリゾートからゴンドラに乗って山頂駅へ。窓から見る周囲の景色も抜群だから、約10分間の搭乗時間もあっという間に感じられる。



3・4・5.ゴンドラを降りたら入笠すずらん山野草公園へ。コオニユリ・シモツケなど約150種におよぶ山野草を散策しながら楽しむことができる。

花の宝庫!

入笠湿原



6・7.入笠山に向かう途中にある入笠湿原では、可愛い花たちが迎えてくれる。8.お気に入りの花を写真に残すのも楽しみ方のひとつ



次ページにつづく

入笠湿原の夏は、いろいろな花が次々に咲き変わり、目にするたびに感動します。湿原の花と入笠山登山を存分に楽しんでください。



富士見パノラマリゾート
五味さん
富士見パノラマリゾート
富士見町富士見6666-703
☎0266-62-5666

入笠湿原はまるで天空の花園。
すずらんの花が咲き終わると入笠湿原に夏がやってくる。この季節の湿原はまるで天空の花園。
山野草が次々に咲き競い、訪れるたびに違った景色を見せてくれる。湿原の花は夏の終わりまで楽しめます。私のおすすめは7月中旬から8月上旬といった頃でしょうか。この時期は、いろいろな花が咲いて、湿原はとってもカラフルです」と案内役の五味さん。クサレダマ、ノハラアザミ、コバギボウシ、クルマユリ…。湿原内には木道が整備されていて、まるで花園の中を散歩しているよう。「入笠湿原では多くの方がボランティア活動に取り組んでくださっています。おかげで2時期数が減ったヤナギランもこの頃は沢山見られるようになりました」。美しい天空の花園も、やはり人々の愛に守られていた。

ゴンドラに乗って
天空の花園へ

心に残る
花の旅
〈春〜夏〉
入笠山

花と出逢う 入笠山トレッキング

山野草に彩られた湿原を抜け、
抜群の眺望を誇る山頂へ。

入笠湿原の山野草
[見頃4月下旬〜9月下旬]
季節ごとに山野草が咲き変わる湿原。特に7月から8月にかけて咲く花が多く、この時期はとってもカラフル。湿原内には木道が整備されていて、トレッキングがてら山野草を楽しむことができる。

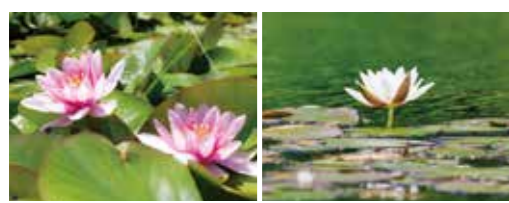


井戸尻史跡公園の水生植物
 [見頃6月~8月]
 植栽田にスイレン、アヤメ、ハスなどが季節ごとに咲き誇る。なかでも7月に開花を迎える大賀ハス(古代ハス)は人気で、週末には多くの観光客でにぎわう。

アヤメ



大賀ハス



スイレン

スイレン

井戸尻遺跡は、豊かな湧水に恵まれ、遺跡を囲む植栽田を水性・湿生の花々が彩る。スイレンの花は五月中旬から九月中旬まで咲き続けるが、ハスの開花期は七月中旬から八月中旬と短く、開花時間もまた夜明けから午前十時頃までと短い。今から二千年以上前のハスの実から発芽した大賀ハスが、この植栽田に植えられたのは二〇二四年。しかし、大賀ハスの栽培は容易ではない。根が混み合っただけでハスが弱って

まわらないように、田んぼに入って間引きし、花が散ったあとは自然交雑した種が下に落ちないように、すべての果托を摘み取る作業も欠かせない。こうした作業は考古館の職員だけでなく、地元の井戸尻応援団や高校生有志が一緒に頑張って取り組んでいるという。長い眠りから醒めた大賀ハスの花を観賞したあとは、隣の考古館へ。芸術性豊かな土器が縄文の世界へと誘ってくれる。



井戸尻考古館 小松さん
 井戸尻考古館
 富士見町7053 ☎0266-64-2044
 開館/9:00~17:00
 休館/月曜日、祝日の翌日、年末年始

遺跡に咲く水生植物



水辺の花に癒される



入笠山頂



12・13・14.山頂に広がるのは360度の大パノラマ。東側に八ヶ岳の尾根が広がり、諏訪湖や周囲の山々もぐらりと見渡すことができる。



Goal

周囲の山々を見渡す
 抜群の眺望!



可憐な花々に癒される



10



御所平のお花畑

前ページのつづき

9

9.登山道の入口に広がるお花畑。山野草を楽しみながら、緩やかな斜面を登っていく。
 10・11.御所平に咲くヤマナギラン。

花咲く登山道を抜けて山頂へ
 トレッキングのゴールである入笠山頂は、登山口から約30分。登山道沿いに山野草が咲く「御所平のお花畑」で、可憐な花々に癒されながら頂上を目指そう。お花畑を抜けると、途中少しだけきつい坂もあるけれど、まわりの自然を楽しみながら登ればあっという間。
 標高一九五メートルの山頂には、眼前にそびえる八ヶ岳をはじめ、南アルプス、北アルプス、中央アルプス、富士山、諏訪湖などを一望できる三六〇度の大パノラマが広がっている。爽快感あふれる、開けた空間で、お弁当を食べたり、山々を眺めたりと、思い思いの時間を過ごそう。

高原の夏を彩る 花のテーマパーク

カラフルな花に癒される

富士見高原リゾート「花の里」は、カラフルな花々が見渡す限りに続く花のテーマパーク。ロマンスエリア、白樺エリア、ミラーガーデン、ロックガーデンなど様々な風景と二つになった花景色を楽しめる。「桜の季節が終わると、高原ではダンコウバイやミツバツツジが咲き、続いてシヤクナゲやレンゲツツジなどが咲き始めます」。富士見高原リゾートの藤田さんは、花があり、木々があり、鳥が飛び、青い空がある高原を思い切り楽しんでほしいと言う。白樺エリアにヘメロカリスやニコウキスゲが咲くのは七月中旬からで白樺と花の共演は、高原ならではの絶景。ロマンスエリアでは、色鮮やかなガウラやヒヤクニチソウが九月まで咲き誇る。「花の里のキスゲやジギタリスは、地元の方々が生産し

た花苗を植えていますので、地域の植生にも適し、美しい花を咲かせてくれます」。色とりどりの花が咲き乱れる高原はまるで夢の世界。「ここでしたらきつとインスタ映えする写真も撮っていただけだと思います」。

富士見高原リゾートでは、誰でも気軽に高原の花を楽しめるようアウトドア用車いすHIPPPO（ヒッポ）やけん引式車いす補助装置JINRIKI（ジンリキ）なども用意している。「花の里は自動運転のカーで周遊もできます。天空の遊覧カーで、創造の森まで足を伸ばしていただくのもおすすめです」。南アルプスや八ヶ岳の眺望も素晴らしい高原で花に酔いれるのも素敵。

リニューアルした白樺エリア



アスチルベとヘメロカリスが白樺林を彩る



白いアジサイは白樺によく似合う



めずらしい西洋芍薬も楽しめる



ヘメロカリス
(富士見高原キスゲ)



百日草



ジギタリス



オススメ

2つのエリアを結ぶ花の里カート

白樺エリアとロマンスエリアを結び、一周約35分で巡る自動運転のカート。足の不自由な方でも小さな子ども連れのファミリーでも、安心して花巡りを楽しめるのがうれしい。白樺と花々の美しいコラボレーションを満喫したり、ロマンスエリアの華やかさに歓声をあげたり、咲き誇る花をゆっくり見ながら花街道を散策しよう。



山頂ロックガーデンやワイルドフラワーエリアなど、新しいエリアも誕生し、新たな魅力でパワーアップしています。

富士見高原リゾート 藤田さん
富士見高原リゾート「花の里」
富士見町環12067 ☎0266-62-2932

花の里の百日草
【見頃7月中旬～9月下旬】
冬はスキーゲレンデとして利用されている斜面に100万本の百日草が咲き誇る。カラフルな大輪の花に埋めつくされる高原の花園は写真スポットとしても大人気。南アルプスや八ヶ岳の眺望も素晴らしい。旅気分を盛り上げてくれる。



富士見で過ごすプレミアムなひととき

絶景時間

PREMIUM TIME

9.18 PM 5:30

夕暮れ時の富士山は、うっすらと赤みを帯びて美しい。
 ※2017年晩夏の葛窪中央道トンネル付近から見る富士山を記録したものです。

スマホで絶景体験!



縄文時代に思いをはせる

葛窪の夕暮れ

富士山ビューポイントとして「関東の富士見百景」に選定された葛窪中央道トンネル。朝日や夕陽に染まる富士山は特に美しく、日暮れた後は富士山、中央道のカーブ、車のテールランプが絶妙にマッチした写真を撮ることができる。

「関東富士見百景」選定スポット

富士山への良好な眺望を得られる地点を選定し、美しい地域づくりの拠点とすることを目的に実施された「関東富士見百景」。富士見町からは「葛窪中央道トンネル」「創造の森彫刻公園」「立沢大規模水田地帯」の3カ所が選定されている。



葛窪中央道トンネル



富士見高原創造の森



立沢大規模水田地帯

9.18 PM 4:54

午後のひざしの中、緑の木々の上に美しい富士山がくっきり浮かび上がる。



八ヶ岳とそば畑(乙事)

9.18 PM 5:23

太陽が傾き始め、山の端がうっすらと夕焼けに染まり始める。



9.18 PM 5:44

夕焼けが空を紅く染める頃、富士山はひととき美しい姿を見せる。



9.18 PM 6:00

夜のとぼりがあたりを包み始める。富士山の頂上もいつのまにか雲に覆われた。



9.18 PM 6:27

暗闇の中に浮かぶ富士山のシルエット。車のテールランプが鮮やかな軌跡を描く。



そばの花
 [見頃8月下旬~9月中旬]
 8月下旬になると、富士見町各地のそば畑は、白い花で彩られる。八ヶ岳や富士山を背景に咲く純白の花は、とても清楚で美しい。そばの花が咲く頃、夏の終わりが近づいている。

高原の短い夏が終わる



そばの花が咲く頃

入笠湿原の花の季節が終わりを告げると、富士見のあちこちで、白く可憐なそばの花が見頃を迎える。そばの花言葉は「生懸命・誠実」。標高千メートルに位置し、八ヶ岳の噴火による火山灰土に覆われた土地によく育ち、度重なる凶作の年にも、住民の命をつないできたそばに、この花言葉はよく似合う。

「乙事書留帳の天明三年の記録には、そばを粥にして食べたことが記されていますが、乙事地区では冠婚葬祭などの時、そばを大盤振舞するのが習わしでした。そば処おっこと亭の雨宮さんの話では、この店のそばも地元で栽培されたそばの実を使い、代々伝わる伝統の方法で作っているという。新そばが出るのは十月の終わり。白いそばの花が散ると、富士見に実りの秋が訪れる。



富士山とそば畑(葛窪)



おっこと亭 雨宮さん

おっこと亭のそばは、水ではなくお湯でこねるのが特徴で、そばの味がより引き立ちます。ぜひ一度召し上がってください。

そば処 おっこと亭
 富士見町乙事3777-3 ☎0266-62-7188
 営業/4月~11月 10:30~17:00
 12月~3月 11:00~15:00
 定休/木曜日(祝日の場合は水曜日)



そばの花



花で埋めつくされた境内(池生神社)



井戸尻史跡公園

歴史まちあるき 高原の縄文時代をたどる

縄文の井戸尻めぐり

八ヶ岳の南麓に位置する井戸尻遺跡群。はるか昔の縄文王国と言われる地をたどれば、壮大な古代ロマンがよみがえってくるような気持ちになる。



案内人

平井 史さん
(富士見町おもてなしガイド)
南アルプスジオパークガイドを勤める平井さんは、スキーインストラクター、入笠山ボランティアなど様々な分野で活躍している。



「八ヶ岳西南麓には、縄文時代の重要な場所があり、その一つが井戸尻、曾利、藤内、居平などの遺跡が集中する井戸尻遺跡群です」

ガイドの平井さんから簡単な説明を受けたあと、信濃境駅をスタート。のどかな景色の中をしばらく歩いたあと、平井さんが足を止めた。「ここが藤内遺跡です」。

ん？ただの原っぱに見える。「藤内遺跡は、土器の造形において非常に優れた作品を保有していたことは明らかで、当時の宗教センター的な場所であったと考えられています」と。というところは、縄文の人々はこの地で祈りを捧げたのだろうか。「ほら、あそこ」。平井さんが指差す先にこんもりと丸い小山が見える。「通称丸森といいますが、このような山の見えるところに重要な遺跡が多いという説もあります」。

ここからすぐの唐渡宮遺跡からは、日本最古の絵画といつていい具象的な絵が描かれた土器が発見されている。藤内遺跡と共に町の指定遺跡となっている居平遺跡は「環状集落」という形のムラであったとか。「今見えるのは畑や野原ですが、山や空はあの頃のまま。そう思って縄文の人々の気持ちを想像してみるのが楽しいですね」。縄文時代の貴重な土器や土偶が展示された井戸尻考古館で古代ロマンにひたつたあとは、池袋ムラの氏神を祀る池生神社を回って信濃境駅へ。

- ① J R 信濃境駅
- ② 藤内遺跡
- ③ 唐渡宮遺跡
- ④ 居平遺跡
- ⑤ 齋木浅右衛門屋敷
- ⑥ 井戸尻考古館・史跡公園
- ⑦ 池生神社
- ⑧ J R 信濃境駅



●富士見町のおひさんぽガイドツアーについてはP.23をご覧ください。



井戸尻考古館

井戸尻考古館には、井戸尻遺跡群などから出土した貴重な土器や石器、再現した住居や食物、衣類などが展示されている他、土器や土偶など文様解読で明らかになった当時の宗教観や世界観、神話などをわかりやすく紹介している。また、甲斐駒ヶ岳と鳳凰三山をのぞむ史跡公園の植栽田には、スイレンや古代ハスなどをはじめとする水性・湿生の花々が美しい。



④(木之間) (2017.5.8 AM8:34)
時折吹く風に、花びらが宙に舞い、やがて水面を飾る。
うららかな春の一日。



③(御射山神戸 山の神溜池) (2017.4.28 PM0:42)
今年も枝いっぱいに純白の花をつけたコブシが、青空に
浮かびあがる姿が美しい。すくと立つコブシは、この地
で何度春を見届けてきたのだろうか。

春 *Spring*

そよ風と共に
訪れる花の季節

春の撮影には、井戸尻史跡公園も欠かせない。5月のはじめ、2本の花桃が満開になった。植栽田の水が鏡となって映し出す華やかな風景をぜひカメラに収めたい。何度も通って取材を続け、この日ようやく会心の一枚になった。

富士見が花であふれる季節になると、私の取材活動が始まる。前年に取り残してしまったもの、改めて取り直したいもの、新しく見つけた花木。また忙しい日々になりそうだなと思うのは毎年のことだ。富士見は桜のみどころが多い。瀬沢新田の桜並木は、毎年足を運ぶ撮影場所のひとつだが、今回は趣向を変えて夜桜を狙ってみた。宵闇に浮かぶ幻想的な桜、川沿いの道を走る車の光跡を時間差で撮影したことで、面白い作品に仕上がった。

水辺の風景に花はよく似合う。御射山神戸の山の神溜池を訪れると、今年もまた枝いっぱいに花をつけたコブシが青空に映えて美しかった。風のない日、溜池の水面にコブシが映ると、木の持つ力強さがいっそう増すように感じられる。



撮影 風景写真家 玉置弘文

PROFILE
東京都出身 / 「写真は文字のない言葉、自分の感性を大切に、写真で富士見を表現できたら」と語る東京都出身の風景写真家。小さい頃に遊んだ田んぼや畑、小川などの風景が富士見と重なり、現在、富士見町に住んで撮影を続けている。

⑤(井戸尻史跡公園)
(2017.5.5 AM7:21)
春の花の中でも、花桃はひときわ華やか。濃い紅、薄い紅が競って咲くさまは、まさに春爛漫。



①(瀬沢新田)
(2017.4.25 PM6:20/PM7:45)
桜を撮っていると、今度はこんなアングルを狙いたいと次々に心に浮かぶ。これもそんな思いをこめた一枚。

季節のアングル

Photo by Hirobumi Tamaoki

一瞬、はっと息をのむような美しさを見せたかと思えば、すぐに表情を変えてしまう高原の四季。富士見町在住の写真家、玉置弘文さんは季節が見せる美しい一瞬を追い求めて、常に自然と向き合っています。玉置さんの季節のアングル(視点)とともに、富士見の絶景を探す旅に出かけてみましょう。

②(林道入笠線・ハケ岳ビュースポット)
(2017.7.10 AM5:14)
入笠山は見事な雲海が出現することで知られるが、7月に見られるのは珍しい。自然は時に思いがけない贈り物をくれる。

富士見の日 第6回 フォトコンテスト

コンテスト入賞作品をご紹介します。美しい富士山・八ヶ岳に会える富士見町の絶景スポットに、ぜひ足をのぼしてみてください。



最優秀賞 「雪原と八ヶ岳」 撮影場所/中央線乗り線バス停近く 撮影者/伊藤 忠彦 さん



町長賞 「弥生の風」 撮影場所/田端しだれ桜 撮影者/竹端 榮 さん



こども部門
教育長賞 「蜘蛛のアクセサリー」
撮影場所/本郷小学校 撮影者/橋松 太一 さん



協会長賞 「初夏の訪れ」
撮影場所/入笠ゴンドラ山頂駅付近 撮影者/小池 博之 さん



長野日報賞 「ごしてえなえ」
撮影場所/井戸尻遺跡より葛木に向かう途中 撮影者/橋松 洋一 さん



町民賞 「求愛アサギマダラ」
撮影場所/創造の森 撮影者/両角 強 さん



こども部門
佳作 「新田大橋と田」



こども部門
佳作 「立沢にいた自然の野良猫」



佳作 「高原の花園」



佳作 「富士山といえば、富士山と初日の出」



佳作 「ソバの白い花」



佳作 「朝焼けに浮かぶ」



佳作 「マウンテンバイク」



佳作 「朝焼けの富士」



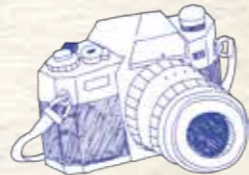
佳作 「春うららかな里山」



佳作 「石のキノコ」



佳作 「春・田端の桜」



富士見の日 誰でも参加できます!
「第6回 フォトコンテスト」
詳しくは富士見町HPをご覧ください

テーマ 私のとっておきの富士見町
(富士見町内から撮影した作品で、撮影期間は問いません)

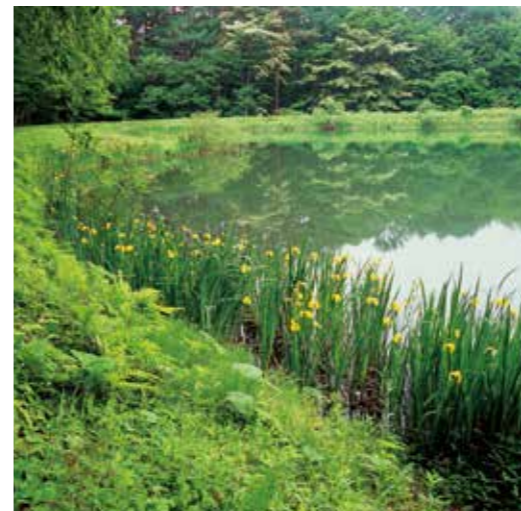
応募期間 H30.4/1(日)~H31.1/20(日)必着

写真サイズ インクジェット出力A4サイズ

応募先 〒399-0211 長野県諏訪郡富士見町
富士見4654-224 富士見町観光協会

応募料 1作品につき、応募票を1枚張り付けて、
上記応募先にご提出ください。

題名・氏名(ふりがな)・性別・年齢・住所・電話(携帯)・
撮影場所・撮影年月日及び撮影時間を明記。



7 (立沢大婦奈3号池) (2017.6.7 AM9:31)
農業用溜池の淵を囲むように、ショウブがつぼみをつけている。
一面の緑の中で、黄色のつぼみがひとときわ鮮やかだ。



6 (入笠・大沢山林道) (2017.6.22 AM10:58)
クリンソウは固まって咲くことが多い。条件の悪い地に咲く花は、
互いに助け合っているようにも見える。

夏 Summer

緑まばゆい高原を
爽やかな風が吹き抜ける

夏が訪れると、爽やかさを感じさせる水、青空、夏雲などを計画的に撮ろうと思いが、気に入った場所には、つい足が向いてしまう。クリンソウの写真をポアンで紹介したのは2年前の夏。今年はどうだろうと行ってみると、急な坂を下った沢の中に鮮やかな花の群れが見えた。荒地に咲くクリンソウの花は「懸命に生きよ」というメッセージのようにも感じられる。

新緑に誘われて入った森では、黄色いショウブのつぼみが、池の淵を彩っていた。カメラを向けたが、暗れた日はコントラストが強くなり、やわらかさが出ない。結局曇天の日を待っての撮影となった。

富士山がよく見える立沢は絶好の撮影スポットだ。畑の野菜や花を入れて撮ることはよくあるが、この日見た畑には2色のレタスでアルファベットの文字が描かれていた。なにを意味するかわからないけれど、アート感覚が刺激される。

夏、心ひかれるのは八ヶ岳。満足できる写真を撮るため、早朝に起きて連日通いつめる。この日は思いもかけない見事な雲海が現れ、上り始めた太陽の光が降り注いで神々しいまでの景色を創り出した。これこそ自然が与えてくれた贈り物。風景写真は一期一会だと改めて思う。



撮影ポイントを、スマートフォンのマップで確認できるようになりました。



8 (瀬沢新田) (2017.6.3 AM8:16)
緑と赤茶色の2色のレタスでアルファベットが描かれた畑。不思議に心ひかれ、富士山と一緒に撮影してみた。

富士見町インフォメーション



信州富士見町
高原野菜
2018 6/1 START
Gourmet Summit

**今年も開催！
夏の恒例グルメイベント**

2018 6/1～9/30 期間限定

※変更する場合もあります

該当店舗を巡ってスタンプを集めよう！
3つ集めて応募すると、抽選で
グルメサミット参加店共通お食事券
をプレゼント！ ●詳しくは、5月中旬発行の
メニュー紹介冊子、富士見町HPで！



※写真は昨年の参加店のメニューです

ウォーキングコースをおもてなしガイドがじっくりご案内！

2018-19 おひさんぽガイドツアー

イベントスケジュール ※3日前までに要予約(富士見町観光協会0266-62-5757)

- | | | | | | |
|-------------|-----------------------|-------------|--------------------|---|------------------------|
| 5/19
(土) | 座禅体験
みさやま神戸コース | 7/15
(日) | 古代蓮と
井戸尻遺跡コース | 9/9
(日) | 八ヶ岳連峰「編笠山」
登山&温泉コース |
| 6/17
(日) | 八ヶ岳連峰「西岳」
登山&温泉コース | 7/22
(日) | 信州高原野菜の
収穫体験コース | 10/28
(日) | 八ヶ岳の紅葉と
古道ガイドツアー |
| 6/24
(日) | 人気の入笠山を周遊
ジオ・エココース | 8/5
(日) | 遊覧カートと
八ヶ岳山麓コース | <p>●詳しくは、2018-2019おひさんぽパンフレットをご覧ください
※イベント日以外でもおもてなしガイドのご利用は可能です。
※季節、時間、名所などご希望にあったプランでオーダーメイドの
ガイドツアーもできます。
http://www.town.fujimi.lg.jp</p> | |

富士見町ふるさとみらい寄附金

「富士見町ふるさとみらい寄附金」(ふるさと納税)は、これからの子どもたちの未来のために、自然環境保全や観光の地域づくりや福祉などの取り組みに、皆様からのふるさとへの想いをお寄せいただくものです。

あなたも富士見町の水や森を守る取り組みに参加していただませんか。



富士見町役場総務課企画統計係
〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777
TEL:0266-62-9332

富士見町 ふるさと納税 [検索](#)

マリコが行くseason3 笑顔が育てる! ふじみの特産品

「夏いちご」

「大好きなイチゴが夏や秋にも食べられたらいいのに」。そんなことを思っていたマリコが耳にしたのは、富士見で夏イチゴを作っているという噂。ウキウキしながら調査に出かけてみたわよん。



サマープリンセスって名前も素敵でしょ。

夏いちごの収穫は、6月下旬から1月下旬くらいですって。

富士見のポジティブキャラ「マリコ」

受粉のためにハウスの中でミツバチを飼ったり、害虫退治のために天敵のテントウムシを飼ったりと、様々な工夫が続けられている。



一粒一粒、丁寧に収穫。



富士見の陽光をあびて育った夏いちご

中山陽介さんが、富士見で夏いちごを作り始めて4年目になる。「東京の大学を出て2年ほど働いていたのですが、農業がやりたくて、ばあちゃんの家があるこちらに来ました」。富士見町に若い就農希望者をバックアップしてくれる体制が整っていたことも後押しになった。研修しながら何をしようかと迷っていた時、夏いちごに出合った。「面白そうだな。作ってみたいと思いました」。寒暖差があり、陽光が降り注ぐ高原の気候は栽培に最適だった。「でも、夏いちごの栽培には、まだ確立された方法がないので試行錯誤です」。それでも、手をかければかけただけ、いちごはこたえてくれると中山さんは言う。現在、ハウスの中で栽培されて

手をかければかけただけ
いちごはこたえてくれます

いるのはサマープリンセスという長野県が開発した品種。甘みと酸味のバランスがよく、こぼりきれいな形をしていることから、ケーキに使われることが多い。基本的に神戸の卸屋さんに出していますが、地元でもキャトルセゾンさんなどで使っています。中山さんの夢は「全国のどこよりも、このが一番美味しい」と言ってもらえるいちごを作ることだという。



色も形も可愛いサマープリンセス

信州富士見町

ポアン

歩いて楽しむ「ふじみ」のとおきの場所をご案内

vol.39
2018
spring & summer
春夏号

【特集】
心に残る 花の旅

歴史まちあるき
「縄文の井戸尻めぐり」
絶景時間
「葛笹の夕暮れ」
マリンが行く season3
笑顔が育てる! ふじみの特産品
「夏いちご」

季節のアンクル

ゆるり信州。

Poan
2018 信州vol.39
春夏号 富士見町観光
magazine

●2018.3.10 [Vol.39]発行 / 富士見町産業課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL.0266-62-9342 http://www.town.fujimi.lg.jp/life/1/ E-mail kankou@town.fujimi.lg.jp 制作/(株)サンニチ印刷



多摩市 & 長野県富士見町
共同アンテナショップ



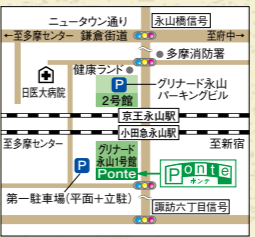
Ponteは、イタリア語で「橋」[架け橋]「橋渡し」[つなぐもの]などを表す名詞です。友好都市である多摩市と富士見町をより一層強くつなぐ「架け橋」となるように、また、多摩市と富士見町の文化や産業と多摩市民をつなぐ「架け橋」となるように、この願いを込めて名付けられました。

富士見町のアンテナショップ「Ponte」

東京都多摩市にあるPonteは、友好都市である多摩市と富士見町の特産品の販売や観光PRを行うアンテナショップです。店内には風立ちぬトマトジュース・ルバーブジャム・そばなど富士見町自慢の品が勢揃い。外壁には大きなデジタルサイネージ(電子看板)が設置され、映像とともに、富士見町の美しい風景や観光スポットなどを紹介しています。

お問い合わせ先

〒206-0025
東京都多摩市永山1-4
グランド永山 1F(三井住友銀行前)
tel&fax 042-401-9566
http://www.seeds-tama.com/ponte/
●営業時間 / 午前10時～午後5時



高原の赤いルバーブ さわやかカレー

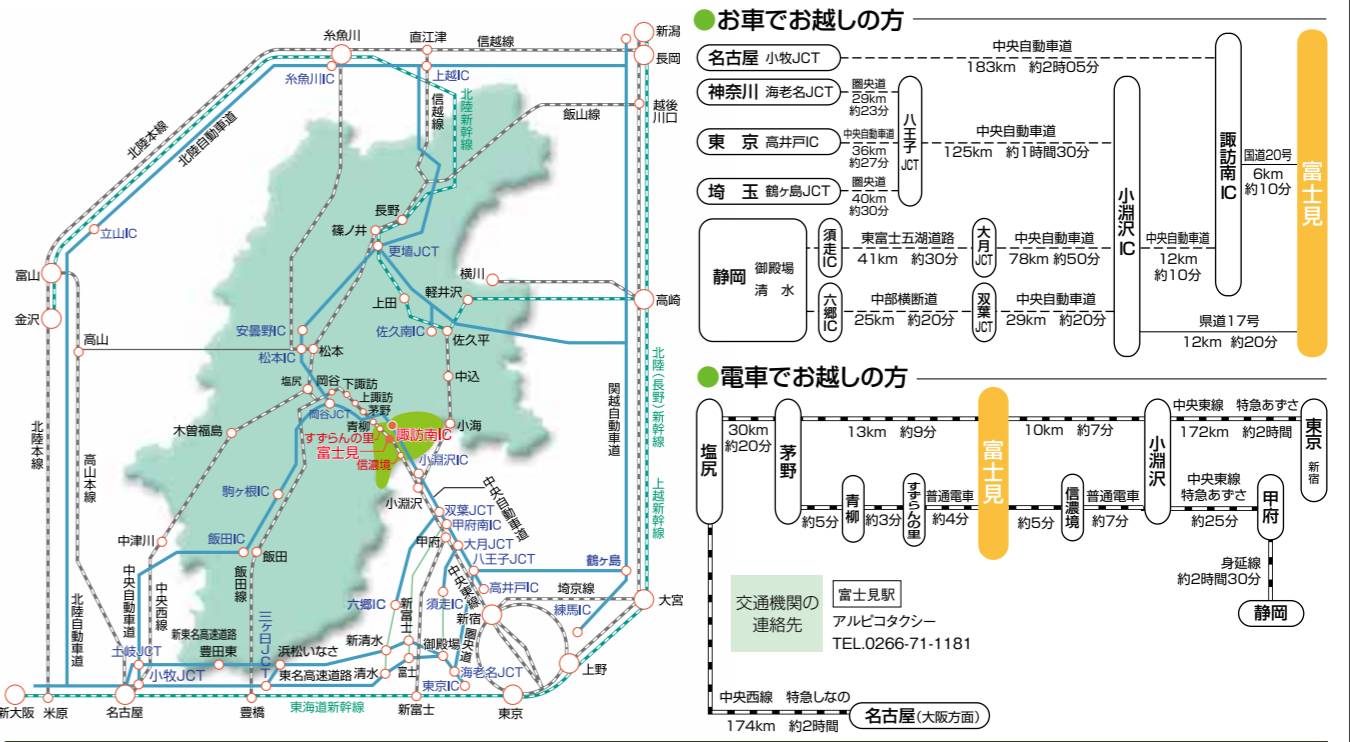
富士見高校生考案!
赤いルバーブのビューレを使った爽やかな酸味のヘルシーカレーができました!



このカレーは、HMIホテルグループの総料理長飯島シェフ監修のもと、長野県富士見高校生が企画開発したもので、2014年JA全国高校生「みんなDE笑顔プロジェクト」東日本大会にて、優秀賞に輝いた「真っ赤な高原カレー」を富士見町観光協会が商品化したものです。食物繊維、カリウム、アントシアニンを多く含み、美容、健康にも良く、低カロリー(148kcal) 爽やかな酸味とスパイスの効いた、富士見町ならではのカレーです。ぜひご賞味ください。

富士見町観光協会
富士見町富士見4654-224 ☎0266-62-5757
アンテナショップPONTE
東京都多摩市永山1-4 ☎042-401-9566

アクセスマップ交通のご案内



長野県富士見町

富士見町産業課 月～金 8:30～17:15
〒399-0292
長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL.0266-62-9342 FAX.0266-62-4481
HP◎http://www.town.fujimi.lg.jp/life/1/ E-mail◎kankou@town.fujimi.lg.jp

富士見町観光協会 8:30～17:00 お盆・年末年始休業
〒399-0211
長野県諏訪郡富士見町富士見4654-224
TEL.0266-62-5757 FAX.0266-62-7747 E-mail◎fujimian@po13.lcv.ne.jp

富士見町ふるさとみらい寄付金 富士見町の水や森を守る取組などに参加していただけますか?

寄付金の活用方法

- ふるさとの水と空気を育むまちづくり
- 自然を活かした観光のまちづくり
- 子どもも年寄りもみんな元気なまちづくり

1万円以上の寄付をしていただいた個人の方に富士見町よりお礼の品をお贈りしています。インターネットまたは寄付申込書により受け付けています。

詳しくは富士見町のふるさとみらい寄付金サイトをご覧ください。窓口までお問い合わせください。

- 寄付申込書の場合
右記HPよりダウンロード <http://www.town.fujimi.lg.jp/page/20110317.html>
- インターネットの場合
ふるさとチョイス <http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/20362>

富士見町総務課企画統計係 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777
TEL.0266-62-9332 FAX.0266-62-4481